

令和4年度使用中学校用教科用図書採択に係る審査の基準及び採択理由

宮崎県教育委員会

I 学校名 県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校

II 審査の基準

○ 宮崎県教科用図書選定審議会による答申を踏まえ、次の2つを審査の基準とする。

- (1) 学校の教育理念や特色を踏まえた効果的な指導を行うため、教材の内容や構成に着目し、適切な選定をしているか。
- (2) 生徒の実態を踏まえて、適切な選定をしているか。

《資料：令和3年度宮崎県教科用図書選定審議会答申 採択の基準》

- ア 教育基本法、学校教育法に基づき公示された中学校学習指導要領に示されている各教科の目標を十分達成できるものであり、生徒の発達の段階に応じた指導を行うために、系統的に編集されているものであること。
- イ 教材の内容等が充実しており、個に応じた指導に対応できるなど指導の充実につながるものであること。
- ウ 指導者及び生徒にとって、使用上の利便性があるとともに、生徒にとって分かりやすいものであること。
- エ 学校の特色や、生徒の実態等を考慮すること。

Ⅲ 令和4年度使用中学校用教科用図書採択理由【都城泉ヶ丘高等学校附属中学校】

教科・種目【社 会（歴史的分野）】 採択教科用図書（帝国書院）	
学校が掲げる教科の目標	<p>社会科では、社会的な見方・考え方を身に付け、課題解決に向けて主体的に学習に取り組むことや、社会的事象について、多面的・多角的に思考・判断し、論理的に説明したり議論したりできることを目指している。</p>
理 由	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(1) 学校の教育理念や特色を踏まえた効果的な指導を行うため、教材の内容や構成に着目し、適切な選定をしているか。</p> </div> <p>○ 本校では、6年間の系統的、段階的な教育を展開しており、社会的な見方・考え方を身に付け、課題解決に向け主体的に学習に取り組むことができ、社会的事象について論理的に説明したり議論したりできる教科用図書が適している。</p> <p>本教科用図書は、問いが構造化され、単元のまとまりの中で「深い学び」が実現できるようになっている。また、「技能をみがく」コーナーが多数設けられ、「歴史的な見方・考え方」を養う上で必要な基礎的な技能が習得できるよう配慮されている。</p> <p>これらの工夫は、本校の社会科の目標を達成する上で非常に有効であり、本校の教科用図書として適している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(2) 生徒の実態を踏まえて、適切な選定をしているか。</p> </div> <p>○ 本校の生徒は、主体的に学習に取り組み、基礎的・基本的な学習内容は定着している。一方、普段から読書に親しんでいるが、自分の意見を伝えることや考えをまとめて表現することを苦手としている生徒も見られる。</p> <p>本教科用図書は、各見開きの右下に「説明しよう」が設けられ、本時の学習内容を活用して思考を促し、自分なりに判断・表現するための工夫が見られる。また、写真や統計・地図などが豊富で、生徒の知的な好奇心を高めるとともに、それらを関連付けて考察させるための資料が充実しており、これらの工夫が、本校の生徒の実態に適している。</p>